

第67回日本医学放射線学会総会案内 (II)

会 長 松 井 修

第67回日本医学放射線学会総会を下記の要領で開催いたします。

記

メインテーマ 「よりよい放射線医療を求めて：ナノからテラまでの戦略」

1. 期 日

理事会・代議員会（総会）	平成20年4月3日（木）
開会式	平成20年4月4日（金）
総 会	平成20年4月4日（金）～4月6日（日）
総会、閉会式	平成20年4月6日（日）

2. 会 場（学術発表）

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL 045-221-2121

3. 学術発表

一般演題、教育展示の他に、合同シンポジウム、特別講演、教育講演、イメージインタープリテーション・セッション、CyberRad等を予定しています。

4. 発表形式

採択された演題はすべて電子ポスター（CyPos）での事前登録が必要です。演題登録開始は平成20年2月5日（火）、終了は平成20年3月5日（水）を予定しています。

期限までに電子ポスターの登録がない場合には、演題取り消しとさせていただきますので、必ず期限（3月5日）までにCyposでの事前登録を完了してください。

- ①口演：発表時間7分、討論3分の予定です。データ（USBストレージ、CDR）持ち込みを推奨します。ノートパソコン持ち込みでの発表も可能です。CyposはPowerPoint（WindowsあるいはMac）で作成する必要があります。

口演はデータ持ち込みの場合にはPowerPoint（Windows, Mac）およびKeynote（Mac）に対応しています。

最近発売されたWindows版PowerPoint 2007での発表を希望される場合には、ご自身のノートパソコンを会場まで持参して発表してください。

口演発表用のプレゼンテーションファイルは、電子ポスター（CyPos）と同一でなくてもかまいませんが、発表時間を厳守してください。

- ②CyPosのみ：口演発表はありません。

演題応募時に①口演あるいは②CyPosのみの選んだ場合でも、内容によってはCyposのみあるいは口演発表に変更になる場合があります。振り分けはプログラム委員を経て会長に一任させていただきます。

③教育展示：電子ポスター（CyPos）での発表だけです（PowerPointのみ）。教育展示はPictorial essayのような教育的な内容に限ります。通常の発表は①あるいは②を選んでください。

④CyberRad：電子情報機器を用いた発表。（RSNAのinfoRADに相当）電子ポスター（CyPos）での発表もあります。

いずれの発表形式（電子ポスターを含む）においても、日本語・英語どちらでも可です。

5. 演題応募について

ホームページを用いたオンライン登録に限定します。

アドレス：<http://square.umin.ac.jp/jrs/>

受付開始：平成19年8月8日（水）

演題応募締切日：平成19年10月17日（水）正午

推奨環境は、Internet Explorer 4.0以上、Netscape Navigator 4.01以上です。古いバージョンのブラウザをお使いの場合やファイアーウォールの使用、登録プログラムとの相性などにより正常に演題登録できないことがありますので、確認して下さい。

パスワードと登録番号は控えておいて下さい。

発表者は平成19年10月17日現在の正会員に限ります。入会手続きは、同日までに必ず完了しておいて下さい。ただし、外国人留学生はこの限りではありません。

留学生確認書類をJRC事務局までFax（03-3518-6139）でご送付下さい。

会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。

演題受領通知は、E-mailでお知らせいたします。したがって演題応募にはE-mail アドレスが必要です。

演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員を経て会長に一任させていただきます。決定のご報告は、平成19年12月下旬までに通知を行なう予定です。

6. 抄録作成要項

ホームページ上のオンライン登録方法に従って、記入もれがないように入力して下さい。

発表形式（I）

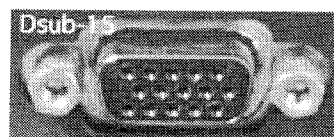
1. 口演 2. CyPos 3. 教育展示（CyPosのみ） 4. CyberRad（口演・CyPos・機器展示）

発表分野（II）

診断	治療	核医学	IVR	基礎
10. 診断一般	20. 治療一般	30. RI診断（一般）	40. TAE	50. 物理
11. 単純X線	（含治療計画）	31. RI診断（PET）	41. PTA	51. 生物
12. 超音波	21. 小線源	32. RI治療	42. 血栓溶解	52. 造影剤
13. MRI	22. 温熱療法	33. 放射性医薬品	43. 動注療法	53. 被ばく、防護
14. CT	23. 粒子線	34. 機器・データ処理	44. 非血管	54. 装置、技術
15. 血管造影	24. 薬剤	35. その他	45. 器具	55. 画像情報
16. その他	25. 定位放射線照射	46. 生検	56. その他	
	26. IMRT		47. ステンント	
	27. QA・QC		48. その他	
	28. その他			

ノートパソコン持ち込みの場合には以下の点にご留意ください。

- 1) パソコンにトラブルのあった場合に備えて、バックアップとしてUSB大容量記憶装置デバイス（外付けUSBメモリー）あるいはCDRをご用意ください。バックアップを持参されなかったために発表が不可能となっても実行委員会は責任を負いかねます。
- 2) 発表機種はWindows98以上（98、2000、XP）が動作するDOS/V機かPower PC以上のApple Macintoshをご使用ください。
- 3) 発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがあります。会場にはコンセント口を用意しておりますので、コンセント用電源アダプタを持参ください。
- 4) SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピン（下記の図）でないものがあります。この端子がないものは本体のみではプロジェクタにつなぐことができません。別売りのアダプタが必要となりますのでご自身でご用意下さい。



別売のアダプタの一例

- 5) ノートパソコンの一部機種でパソコンのモニタ出力端子より出力する解像度がVGA (640×480) に限定されている機種があります。その解像度以上のサイズでスライドを作成しますとノートパソコンの画面では正しく表示されていてもプロジェクタで投射した場合にレイアウトがくずれてしまう恐れがありますので、出力できる解像度を確認してからスライドの作成をされることをお勧めします。
- 6) 発表中にスクリーンセーバや省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定の確認をお願いします。
- 7) 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。自身の発表時間内にすべてが終了するよう対処（設定変更等）してください。また、パソコンの設定等取り扱いを熟知しておいてください。

10. 電子ポスター (CyPos) について

すべての演題を電子ポスターに登録して下さい（平成20年2月5日～平成20年3月5日）

これは展示会場に約200台のパソコンを設置し、どの端末からでも全ての発表を閲覧できるシステムです。参加者は演題のカテゴリーや施設名、キーワードなどから検索して、自分の興味のある演題のみを抽出することが出来ます。演題の登録方法はインターネット上で行いますが、抄録が採択された時点で発表者にその方法をE-mailで通知致します。

電子ポスター (CyPos) のモニタで閲覧できる項目は以下を予定しております。

- 1) 研究発表：
- 2) 教育発表：教育展示
 - 1) 2) に対して電子ポスターのうちから賞を設け、表彰いたします。優れた電子ポスターを応募下さい。
- 3) イメージインタープリテーションの症例提示
- 4) 優秀論文賞受賞演題
- 5) CyberRad一般演題

発表分野 (III)

- | | | |
|-------------------|---------------------|-----------------|
| A. 脳脊髄 | B. 頭頸部 (甲状腺・副甲状腺含む) | C. 乳腺 |
| D. 呼吸器 (縦隔・肺血管含む) | E. 心大血管 | F. 肝、脾 |
| G. 膵、胆道 | H. 消化管 | I. 泌尿器 (後腹膜腔含む) |
| J. 女性骨盤 | K. 骨軟部 (脊椎含む) | L. 末梢血管、リンパ |
| M. 小児 | N. 救急 | O. PACS関連 |
| P. その他 | | |

発表者は10人以内として下さい。

抄録本文は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者名や施設名は入れないで下さい。

文字数は演題名、所属、氏名、本文抄録、スペース全てを合わせて最大800字です。この字数を超えると登録できません。英文は200wordsです。

原則として、JIS第1、第2水準に対応していない文字は使用できません。

7. 演題の採択

演題の採否、発表形式はプログラム委員会の判定に基づいて行います。発表形式のご希望に添えない場合は、ご容赦下さい。

8. 参加登録費

事前参加登録費は10,000円 (不課税) です。

事前参加登録の締切は平成20年2月29日 (金) です。

事前登録をしていただいた先生方は総会の開始前から電子ポスター (CyPos) の事前閲覧ができますので、ぜひ事前登録をお願いいたします。

郵便振替をご利用の方は、期日までに本誌綴じ込みの事前参加登録費専用振替用紙にて送金して下さい

クレジットカードによる事前参加登録の受付は、平成19年11月頃より開始致します。学会ホームページ (HYPERLINK "<http://www.radiology.or.jp>" <http://www.radiology.or.jp>)にてご確認ください。平成20年3月下旬にネームカードをお送りします。ネームカード送付先は学会誌送付先と同じです。ネームカードが無いと入場できませんので、学会当日には必ずご持参下さい。

事前参加登録費の返却は、ネームカード発送前に限り、手続き料を差し引いて応じます。ネームカードの発送後の返却はいたしませんのでご了承下さい。

当日の会員参加登録費は12,000円 (不課税) となります。

医学生・初期臨床研修医の参加登録費は当日のみとし、1,000円です。医師の大学院生は学生扱いにはなりませんので、御注意ください。

非会員参加登録費は19,000円 (税込) です。

9. 口演発表について

口演発表用のプレゼンテーションファイルは、電子ポスター (CyPos) と同一でなくてもかまいません。ノートパソコン持ち込み、およびデータ (USBストレージ, CDR) 持ち込みでの発表が可能です。データ持ち込みでの発表についての詳細は、第67回日本医学放射線学会総会抄録集に掲載予定です。

- 6) 第64回日本放射線技術学会学術大会一般演題
- 7) 2008国際医用画像総合展の案内
- 8) 第95回日本医学物理学学会学術大会一般演題
- 9) その他

電子ポスター (CyPos) は所定のモニタでの閲覧のほか、ご持参のPC (WindowsおよびMacintosh) での閲覧も可能です。

11. その他

交通、ホテル等のご案内は本誌Vol.25 No.10 (11月号) に掲載予定です。

12. 問い合わせ先

* 演題登録:

〒102-0084 東京都千代田区二番町2-1

株式会社メディカルトリビューン

学術情報事業部

第67回日本医学放射線学会学術集会担当係

E-mail: jrs@nv-med.com

* 演題審査関係:

〒920-8641 金沢市宝町13-1

金沢大学院医学系研究科 経血管診療学(放射線科)内

第67回日本医学放射線学会総会実行委員会

TEL 076-265-2323 FAX 076-234-4256

E-mail: jrs2008@rad.m.kanazawa-u.ac.jp

* 参加登録費:

〒113-0033 東京都文京区本郷5-1-16 NP-IIビル3階

(社) 日本医学放射線学会事務局

TEL 03-3814-3077 FAX 03-5684-4075

E-mail: office@radiology.or.jp

* その他総会に関して:

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

王子不動産神田ビル7F (JRC内)

第67回日本医学放射線学会総会事務局

TEL: 03-3518-6111

FAX: 03-3518-6139

E-mail: jrc@asahi.email.ne.jp

JRC2008 CyberRad展示発表演題募集

第67回日本医学放射線学会総会
会長 松井 修

JRC CyberRad委員会
委員長 安藤 裕

CyberRad(※)は、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本医学物理学会、日本画像医療システム工業会の4者の合同で行う学術展示です。CyberRadは、一般演題、テーマ展示、チュートリアルからなり、プログラムと抄録は、各々の学会誌に掲載されます。

CyberRad一般演題として、電子情報機器(パソコンやワークステーションなど)を用いた展示発表を公募致します。発表テーマは自由ですが、発表方法は演者が電子情報機器を会場に持ち込み、電子情報機器を用いた発表となります。診療支援システム、対話形式のソフトウェア、CAD、e-learningシステム、音声認識装置、動画表示装置、3次元立体表示装置、画像診断装置など、今後ますます医療にインパクトを与えると考えられるIT関連のテーマなどをご応募下さい。

展示期間中、各演者は展示ブースで実演発表を行って頂きます。また今回もミニシアターでの口頭発表とCyPos(※)での発表を予定しております。

応募資格は、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本医学物理学会、日本画像医療システム工業会のいずれかに所属していることが条件となります。演題募集は、第67回日本医学放射線学会総会の演題申し込みと同様に行います。応募の締め切りは、10月17日(水)です。演題の採否はJRC CyberRad委員会で決定します。

演題申し込みにつき、日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本医学物理学会、日本画像医療システム工業会のいずれにも所属していない方はJRC事務局にお問い合わせ下さい。

多数のご応募をお待ちしております。

※CyberRadとCyPosについて

(1) CyberRad

CyberRadは、パソコンなどの電子情報機器を用いた実機による展示発表の形態です。展示方法は演者が情報機器を会場に持ち込み、実機を操作してデモを行う発表となります。診療支援システム、対話形式のソフトウェア、CAD、e-learningシステム、音声認識装置、動画表示装置、3次元立体表示装置、画像診断装置などやマンマシンインターフェースの実演など、IT関連のテーマなどをご応募下さい。

(2) CyPos

CyPosは、電子ポスターによる発表形式です。PowerPointのファイルを予めサーバに保存しておいて、学会場で来場者がパソコンを操作して、保存してあるPowerPointファイルの内容を閲覧する形態です。CyberRadの演題もCyPos形式でも閲覧できるように致します。

有限責任中間法人 日本ラジオロジー協会 (JRC)
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
王子不動産神田ビル7F
電話 03-3518-6111 FAX 03-3518-6139
e-mail jrc@asahi.email.ne.jp
URL <http://www.j-rc.org>